

緊急消防援助隊情報

令和3年度緊急消防援助隊近畿ブロック 合同訓練の実施結果について

広域応援室・兵庫県実行委員会

令和3年度緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練は、兵庫県の淡路島及び東播磨地域における災害を想定し、「新型コロナウイルス感染症対策の徹底」や「開催地で発生が予測される災害対応」をコンセプトに、要請要綱に基づく要請・出動手順を検証し、活動技術の向上、警察・自衛隊・DMAT等関係機関を含めた連携活動能力の向上及び応援力・受援力の向上を図ることを目的とし、近畿府県合同防災訓練と同時開催として、次のとおり実施しました。

1. 実施日・場所

(1) 図上訓練

実施日：令和3年12月4日（土）

場 所：神戸市、洲本市、加古川市

(2) 実動訓練

実施日：令和3年12月5日（日）

場 所：淡路市、洲本市、三木市、宝塚市、神戸市

(3) 後方支援活動訓練

実施日：令和3年12月14日（火）

場 所：三木市

※別途、応援要請等情報伝達訓練・後方支援に関する勉強会を実施

2. 実施内容

(1) 訓練想定

兵庫県淡路島北部を震源とする大規模地震が発生したことにより、淡路市で震度7、近隣市町においても震度6強を観測し、淡路島3市（洲本市、南あわじ市、淡路市）及び加古川市を中心に、建物倒壊、火災、土砂災害等による甚大な被害が発生した。

(2) 図上訓練

想定地震発生後に、兵庫県庁に消防応援活動調整本部、淡路広域消防事務組合消防本部及び加古川市消防本部に指揮本部及び指揮支援本部、兵庫県・神戸市消防防災航空隊基地に航空指揮本部及び航空指揮支援本部を設置、感染対策を講じつつ、応援要請等に係る情報伝達、受援調整及び緊急消防援助隊の部隊活動調整

等について、ブラインド型のロールプレイング方式により各会場が連動した図上訓練を実施した。

《今後の課題等/兵庫県実行委員会コメント》

- 4地点が連動する図上訓練としたため、各会場における進行の調整が難しくなったが、より実災害に近い形の訓練を実施することができた。
- 付与される情報は、兵庫県防災情報システムの被害予測を基に作成し、木造家屋密集地や土砂災害警戒区域で被害が発生する形で設定した。発生被害数も多く設定したことにより、消防応援活動調整本部、被災地消防本部、活動拠点ヘリベースの活発な情報共有や調整に繋がった。



図上訓練（12月4日）淡路広域消防事務組合消防本部

(3) 部隊参集訓練

図上訓練において、ヘリコプターや陸路による指揮支援隊の参集を実施するとともに、実動訓練においては、会場別に進出拠点を設定し、陸上部隊や消防艇の参集を実施し、受援対応訓練を実施した。また、統合機動部隊は、支援情報共有ツール等を活用した後続部隊との情報共有訓練を実施した。

《今後の課題等/兵庫県実行委員会コメント》

- 日帰りの訓練となり、派遣元の府県より早朝からの部隊移動となったため、参集時間の調整や遠方から参集となる部隊の訓練開始時間の遅れ等の課題はあった



が、随時参集する府県隊の部隊配置や連携活動に繋が
る訓練ができた。



部隊参集訓練（12月5日）宝塚北サービスエリア

（4）部隊運用訓練

淡路市をメイン会場、洲本市、三木市及び宝塚市を
サテライト会場として訓練を実施した。

淡路市メイン会場においては、消防庁長官の巡視を
受けた中で実施した。多数の関係機関が参加し、現地
合同調整所で情報共有及び活動調整を図り、連携した
訓練を実施した。また、会場周辺の洋上を活用し、消
防艇のほか、関係機関の船舶との連携訓練を実施した。
消防艇を水源とし、消防団とも連携した街区火災対応
訓練を行った。

洲本市会場においては、訓練会場の地形を活用した
大規模な土砂災害等を設定し、指揮命令系統の確立を
図り、部隊の配置や活動調整などを含めた訓練を実施
した。不整地における自衛隊車両による消防部隊の輸
送などの連携を行った。

三木市会場においては、仮想加古川市として設定し、
既存の消防学校施設を活用した複雑な訓練想定を設定
し、各部隊の消防力に応じた部隊配置などを含めた訓
練を実施した。災害救助犬との連携した活動や、DM
A Tなどと連携した多数傷病者対応を行った。

神戸空港の航空隊基地を中心に、宝塚市及び各会場
においては、各防災航空隊や関係機関の航空隊などに
よる救助訓練を実施し、統制機を活用した複数機体が
連携する訓練を実施した。

また、水陸両用車等多数の消防庁無償使用車両の災
害対応力について検証するとともに、ヘリテレ、ヘリ
サット、無線中継車、ドローン及び映像配信システム
など各種情報共有ツールを活用した訓練を実施した。

《今後の課題等/兵庫県実行委員会コメント》

- ブラインド型訓練としたことにより、現地合同調整

所等における活動調整や現場の連携活動において、関
係機関を含めて様々な連携に繋がった。

- 過去の災害やこれまでの訓練実施結果報告の課題を
踏まえて訓練を計画したことにより、計画段階から課
題を検討することができ、それらを訓練に反映してい
くことができた。



大規模土砂災害救出訓練（12月5日）洲本市会場

（5）後方支援活動訓練

三木総合防災公園において、兵庫県大隊として支援
車 I 型を中心にした一体化運用や、1 人用テントを活
用した感染症対策を含めた宿营地設営訓練を実施し
た。

また、近畿ブロックで後方支援活動に関する勉強会
をWEB会議方式で実施し、兵庫県大隊の宿营地設営
訓練の報告や各府県における後方支援活動に関する課
題の共有などを図った。

《今後の課題等/兵庫県実行委員会コメント》

- 近畿ブロック全体で実際に宿営や給食を実施できな
かったが、兵庫県大隊で一体化運用や感染対策などを
検証することができた。
- 近畿ブロックとして勉強会を実施したことにより、
各府県の取り組みや課題の共有に繋がった。



後方支援活動訓練（12月14日）三木総合防災公園



(6) 訓練全体の評価及び課題等/消防庁コメント

- 兵庫県内に訓練準備室を立ち上げていたこともあり、訓練全体の作り込みがきめ細やかに行われており、受援を想定した効果的な訓練ができていた。
- 図上訓練においては、「各本部があらゆる手段を用いて積極的に情報を収集する」といったことや、「関係機関との連携を密にして役割を明確にした活動を行う」といったことを重点課題として取り組んでいただいていたが、県内の特徴や被害状況を見極めたうえで必要な情報をスムーズに伝達することが求められる消防応援活動調整本部は、災害初期においてはうまく機能できていない印象であった。

航空運用調整班においては、各機関がうまく連携を図り救助事案に対応した事案が認められた一方、受援県として初動段階に何の情報をもどのように収集して、それをどのように共有するかといったことや、関係機関との連携において遠慮が見られ、積極的な情報共有が図られなかった場面も見受けられた。

初動対応の遅れは、その後の対応に影響を及ぼすことから、早期に必要な部隊の応援を要請できる体制の検討をお願いしたい。

- 実動訓練では、消防と警察でエリア分けをして救出活動を実施するなどうまく連携が図られた部分があった一方で、その他の活動隊や関係機関が何をすべきか把握できず活動を躊躇する場面もあった。大規模災害においては、情報共有、連携活動が非常に重要となるため、まず全体の指揮系統を明確にすること、各部隊の指揮者が定期的に情報を共有する機会を設けること等により、情報共有・意思決定を円滑化することが重要である。
- 大規模土砂災害救出訓練においては、緊急消防援助隊無償使用車両である重機、津波・大規模風水害対策車を含む複数の県大隊が順次投入されていたが、情報共有を図りながら連携し、救出活動が円滑になされていた。実際の緊急消防援助隊の活動に近い状況が再現されており、訓練効果の高いものであった。また、土砂・風水害機動支援部隊と他の都道府県大隊が連携した訓練の実施や、特殊な状況下において特に効果的な活躍が見込まれる中型水陸両用車の活用など、消防庁として特に実施していただきたい重点推進事項もうまく含まれた訓練内容であった。
- 兵庫県下消防本部の協力のもと実施された後方支援活動訓練では、新型コロナウイルス感染症対策も含めたデコンタミネーションエリア、就寝エリア等の設定

を行うとともに、各消防本部間で共有可能な資機材を確認・把握するなど、県一体で後方支援体制を確保するための工夫が見られた。組織・車両・資機材が異なる複数の消防本部で構成することになる後方支援中隊であるからこそ、今後も継続した訓練の実施を行っていただきたい。

3. おわりに

今回の訓練は、新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、図上訓練、部隊参集から部隊運用に繋がる訓練、後方支援活動等を、より実践的な訓練となるよう計画しました。

宿営訓練が中止になるなど、例年とは違う形での実施となりましたが、兵庫県における緊急消防援助隊の受援及び部隊運用、関係機関との連携活動等について、相互理解や課題抽出に繋がる大変有意義な訓練であったと考えます。

今後、今回の訓練で得られた成果や課題等を踏まえ、緊急消防援助隊の応援体制の更なる充実強化に努めてまいります。

最後に、本訓練開催に際しまして、多大な御協力を賜りました近畿ブロック各府県、参加各消防機関及び関係機関の皆様へ心より感謝申し上げます。

※下記URLより、訓練動画をご覧頂けます。

<https://hyogo-ch.jp/video/3471/>

問い合わせ先

消防庁国民保護・防災部防災課 広域応援室
TEL: 03-5253-7527 (直通)